

テクテクニュース

発行 2025年9月号

第127号

厳しい暑さが続いて7～8月は例会の中止が相次ぎましたが、9月に入ってぼつぼつ例会も再開してゆきたいと思います。9月は、久しぶりの信楽窯元巡りと紫香楽宮駅前でランチ、そして余呉賤ヶ岳サービスエリアから木之本宿へ。10月は醒ヶ井 溪谷と7月中止になった大津若葉台溪谷にいきます。 ご参加お待ちしております。



縄文(蛙・川口)



縄文ひだつき(治美友中村)

陶芸

作 高木 寿治

新日本スポーツ連盟滋賀県連盟 びわこテクテククラブ機関紙

発行責任者・大工 信隆 広報部・機関紙編集委員会編

〒520-0047 滋賀県大津市浜大津4丁目1-1

明日都浜大津1F 大津市市民活動センター内15

TEL & FAX 077-521-3946

URL njsf-shiga.sports.coocan.jp (新日本スポーツ連盟滋賀県連盟)

Mail : s5h6zb@bma.biglobe.ne.jp (星 利三)

このニュースは、会員や一般参加者に配布していますが、滋賀県スポーツ連盟ホームページや機関誌「スポーツトーク滋賀」、全国スポーツ連盟雑誌「スポーツのひろば」にも写真が(一部記事を含む)を掲載されることがあります。ご了解ください。尚不都合な方は事務局までご連絡ください。

2025年8月24日（日）

「へいわのつどい」に104名の参加 テクテクから10名

～子どもたちへ平和のバトンを～

〈参加者〉大西 永見 星操 星利 高木 吉田 小嶋 伊藤瞳 片岡 山田清 10名

8月24日(日)平野コミュニティセンターで、今年で5回目の「へいわのつどい」が滋賀県労連・新日本スポーツ連盟等五団体の共催で開催されました。会場は100名以上入れる平野コミュニティセンターで、過去最高の104名の参加者でした。

新日本スポーツ連盟渋谷会長の開会のあいさつ後、今年の原水爆禁止世界大会広島集会に参加された膳所診療所職員の馬淵さんが報告。馬淵さんは初参加でしたが、被爆者からの被爆体験の話を直接聞いてすごく心に響いたと。また会場には多くの若者も参加しており、この姿を見られて非常によかった。被爆者が生存中に日本が核兵器禁止条約に参加することを望むと締めくくられました。



高校生舞台劇 エコーズ・響きあうもの

高校生の舞台劇に参加者感動！！

次に、近江兄弟社高校演劇部による演劇。4人の高校生が「平和」について自分の意見を述べるという劇で、しっかりした内容であり、若者の保守化が進んでいると言われている現在、非常に頼もしく思いました。こうした若者がもっと出てきて欲しいものです。

次に、3歳で広島で被爆した児童文学者・那須正幹さんの絵本「やくそく」をスクリーンに映しながらの朗読がありました。戦争は絶対嫌だと叫ぶことが必要とつくづく考えさせられました。休憩の後は、2分の1カンタービレの大津在住の2名の方による鍵盤ハーモニカによる演奏、クラシックやアニメの主題歌の演奏、平和に関する演奏があり、心が和みました。やはり平和のありがたみがシーンときました。

「へいわのつどい」アピールをテクテクの大西良知さんが聞きやすい、張りのある声で提案され、聞き惚れました。最後に県労連議長衛藤さんの閉会のあいさつ、8月30日のあいば野大集会への参加を訴えられました。今年は会場も広くゆったり参加でき、いい半日を過ごすことが出来ました。（高木 寿治記）



ヒロシマの高校生が描く原爆展

へいわのつどい アピール

広島と長崎に人類史上はじめて原子爆弾が投下され、一瞬のうちに二つの都市が壊滅し、21 万人もの命(ほとんどが一般市民)が奪われてから80年になります。生き残った被爆者も原爆症によって命を奪われ、あるいは健康を脅かされています。核兵器は、人間らしく生きること、死ぬことも許さない悪魔の兵器です。

二度と核兵器による惨事をくりかえないことを心に誓い、2021年1月22日に核兵器禁止条約が発効し、核兵器の使用や威嚇だけでなく、開発・実験・生産・製造・保有・貯蔵・移譲・配置まですべて違法とされる新しい時代がはじまりました。ところが、唯一の被爆国である日本は、核兵器禁止条約に批准・署名をしていません。

ロシアによるウクライナへの侵略、イスラエルのガザでの虐殺、そして核兵器による威嚇に対して、世界各地で、無差別殺りくへの抗議と、非核平和、持続可能な世界を求める声と行動が広がっています。世界各地の大学キャンパスや地域で、学生や青年たちがガザやウクライナでの戦争への抗議、ジェンダー平等の実現、気候危機の打破などの行動に立ち上がり、核兵器のない平和な世界の流れを支えています。私たちはこうした世界と日本各地のとりくみ、努力を発展させたいと願っています。

2024 年 12 月 10 日、日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)がノーベル平和賞を受賞しました。被爆者の皆さんが自らの体験、証言を通して核兵器の使用をタブーとする世界的な規範の成立に貢献したとノーベル委員会はたたえています。日本は戦争放棄の憲法 9 条を持ち、唯一の戦争被爆国の独立国家です。同盟国であろうと無法行為は厳しく批判すべきです。核兵器禁止条約に参加し、アメリカにもイスラエルにも核兵器の放棄を迫るべきです。被爆 80 年を迎える今年こそ広島、長崎の原爆被害を体験した日本の政府は、核兵器の使用を許さず、核兵器を全面的に禁止させる先頭に立たなければなりません。

私たちは、今日のへいわのつどいにおいて核兵器禁止条約に日本政府が一日も早く批准・署名することを求め、核兵器をなくすとりくみをさらに発展させ、今日ここにあつまった参加者の皆さんと共に核兵器のない平和な日本・世界へと運動してゆきましょう。

2025 年8月24 日　へいわのつどい参加一同



<参加者から寄せられた一言メッセージ>

- ・へいわがいちばん
- ・子どもに平和をプレゼント！
- ・傷つけないで！殺さないで！
- ・スポーツは平和とともに
- ・対話をたいせつにしてゆこう
- ・命ファースト 平和 他多数・・・

8月25日大津市へ代表5名が要請行動に行きました。以下は大津市長からのメッセージ

メ ッ セ ー ジ

本日、2025年へいわのつどいにご参加の皆様に対し、心から敬意を表します。

世界で唯一の被爆国である日本が、その歴史や平和への思いを後世にも伝えていく努力を怠らないことが、世界の恒久平和につながるものであり、皆様の活動は大変意義のあるものと考えます。

34万人余の大津市民にとりましても、核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現は心からの願いであります。本市では、昭和62年6月に市議会で決議された「ふるさと都市大津恒久平和都市宣言」の主旨を踏まえ、市の総合計画における施策の一つとして平和啓発事業を行っており、世界の恒久平和実現に向けて取り組んでおります。

今年度の平和祈念展におきましては、戦後80年の節目を踏まえ、広島平和記念資料館が所蔵する実物の被爆資料や原爆被害を解説したパネルなどの展示を行い、核兵器の恐ろしさを知っていただけるような工夫をいたしました。今後も、一人でも多くの皆様に平和な社会の実現について考えていただけるよう啓発事業を継続するとともに、市民の皆様が安心して暮らせるまちづくりに取り組んでまいります。

最後になりましたが、この猛暑のなかご参加の皆様には体調に十分留意されますとともに、核兵器のない平和な世界が一日も早く実現するよう祈念申し上げ、激励のご挨拶といたします。

令和7年8月25日

大津市長 佐藤 健 司



大津市へ要望書を読み上げる。
大津市からメッセージを受け取りました。

新 会 員 紹 介

三橋 つた子さん



てくてくクラブの活動は以前から、チェックしてまして、ずっと歩きたいなあと思っていました。昨年から参加しかけて、先輩会員さんの元気に歩かれる姿や、知らない名所で学べる魅力に入会して良かったと感じています。今後も、健康華齢を目標にてくてくで歩きます。よろしくお願いいたします。



M.hoshi

豆ちしき

安全に楽しくスポーツをするために

熱 中 症 を 防 ご う

<熱中症の疑い>

- いつもどおりにうげけない
- 体中が付かれてやる気がしない
- 体が重くて力が入らない、ぼーとする
- 耳の中がキーンと音がしている、他人の声が聞こえない
- 足や筋肉が痛い、しびれる。
- 気持ちが悪い、吐きそう。
- ふらふらする、立って入られない
- 頭が痛い、目がまわる。

Point スポーツ前にチェック！

特性チェック

一つでもチェックが入れば日頃から注意

- ☐ 体力が低い
- ☐ 肥満気味である
- ☐ 暑さに慣れていない
- ☐ 熱中症になったことがある

体調チェック

ひとつでもチェックが入れば、運動を軽くするか中止しましょう。

- ☐ 睡眠が不足している
- ☐ 熱がある
- ☐ のどが痛い
- ☐ 風邪をひいている
- ☐ 下痢をしている
- ☐ 朝食を抜いた



- 7月6日（日）大津市若葉台溪谷は現地で最高気温35℃が予報ででしたので中止にしました。→ 10月25日（土）に延期
- 7月26日（土）志賀町琵琶湖バレイは13名参加で団体割引にならず、中止しました。

25年9月～11月例会

月 日	行 程	集 合
9月28日 (日)	余呉 北国街道～木ノ本宿 往復6km 一般コース 雨の場合10月5日(日)に延期 賤ヶ岳サービスエリア下り線 昼食(レストラン・売店利用または弁当持参) ⇒木ノ本宿散策⇒JR 木ノ本駅 利用電車例 ICOCA 使えます 行き 新快速・近江塩津行き(前4両に乗車) 山科 9:06⇒石山 9:14⇒草津 9:22⇒彦根 9:50⇒ 余呉 10:32 着 帰り JR 木ノ本駅 14:14 発 新快速・姫路行き リーダー連絡先：大工 090-4766-7506 FAXでの申し込み：星 077-534-0422	JR 余呉駅 10:40
10月12日 (日)	醒ヶ井 溪谷 往復7km 一般コース 雨の場合10月19日(日)に延期 ICOCA 使えません (最寄り駅で往復切符を購入してください) 出発 醒ヶ井駅 10:50⇒いぼとり公園(トイレ休憩) ⇒醒ヶ井養鱒場(昼食) 帰りの電車 醒ヶ井駅発 14:39 乗車予定 醒ヶ井養鱒場 滋賀県在住 65歳以上は無料(証明書 必要) 一般は¥570 醒ヶ井養鱒場での昼食は売店・食事処利用も可 行き電車利用例 米原行き普通 山科 9:12⇒石山 9:22⇒草津 9:32 ⇒彦根 10:09⇒米原 10:14	JR 醒ヶ井駅 10:45

	米原駅乗換⑧番線 米原発 10:30 豊橋行き新快速 に乗車 醒ヶ井着 10:35 リーダー連絡先：大工 090-4766-7506 F A Xでの申し込み：星 077-534-0422	
月 日	行 程	集 合
10月25日 (土)	大津 若葉台溪谷 往復5km 一般コース 雨の場合 10月26日(日)に延期 JR石山駅→バスで焼野→若葉台公園→若葉台溪谷 →国分→バスで石山駅着 14時頃予定 バス代往復520円 リーダー連絡先：星利 090-6976-6935 F A Xでの申し込み：星 077-534-0422	JR石山駅 松尾芭蕉銅像前 9:20 焼野行きバス 9:38発
11月8日 (土)	11月8日(土)～9日(日) 全国交流ウォーク in 滋賀 雨天決行 びわ湖大津プリンスホテル前夜祭 18:00～20:00 リーダー連絡先：星み 090-4766-7506	大津港 ターミナル 15:30受付 16:30出航 受付は7月末で終了
11月9日 (日)	午前 3コースに分かれてウォーキング Aコース 石山寺方面 拝観料 500円 Bコース 三井寺方面 // 550円 Cコース 坂本方面 // ↓ 日吉大社450円 西教寺450円 ゴールはABCコースとも大津港着12:30 全体集合写真・お弁当配布 解散 13:30 Aコース リーダー連絡先：高木 090-7346-9431 Bコース リーダー連絡先：熊本 070-9205-9045 Cコース リーダー連絡先：永見 090-3284-9813	Aコース JR石山駅 松尾芭蕉銅像前 8:30 Bコース JR大津駅北口 8:30 Cコース 京阪浜大津駅 8:30 8:47発 受付は7月末で終了

